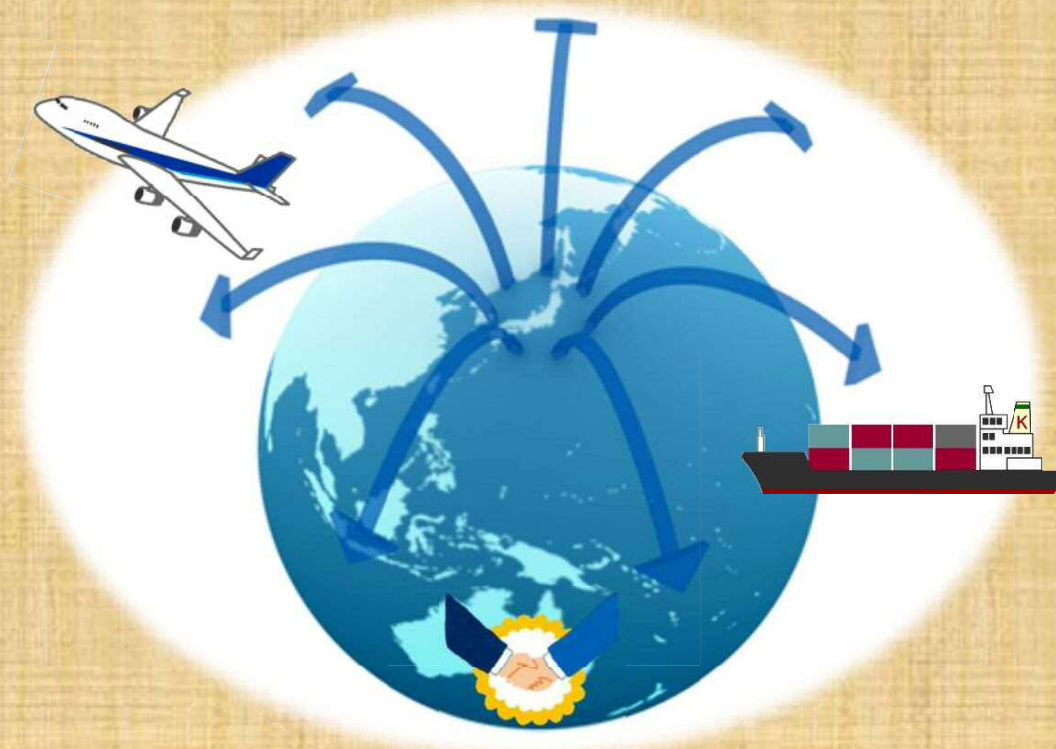


2017. 5

# 貿易ニュース鹿児島

*Kagoshima Trade News*



## Contents

海外レポート（香港） .....	1
Information .....	9
外貿港情報（鹿児島港） .....	13
鹿児島県内海外展開関連補助・助成制度一覧 .....	15
近着図書資料情報 .....	19
鹿児島税関支署管内貿易概況（3月分） .....	21
貿易相談のご案内 .....	34
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内 .....	35
新規入会会員募集のご案内 .....	36

## 鹿児島県香港事務所における 2016 年度の活動報告

鹿児島県香港駐在員 林 祐作



東京都の約半分、鹿児島県の約 12%の面積の香港に、2016 年は、海外から約 5,665 万人の旅行客が訪れました。2015 年半ば以降、旅行客の 75%以上を占める中国本土からの旅行客が減少しており、実質 GDP 成長率は減速傾向（2016 年 1.9%、2015 年 2.4%）にあります。また、2016 年の香港への輸入（対前年比▲0.5%）、香港からの輸出（対前年比▲0.9%）についても減少しておりますが、一方で、香港は日本から海外への農林水産物の輸出額ベースで、2007 年以降、11 年連続で最大の輸出先となっています。

平成 27 年は 1,794 億円（総額 7,451 億円、シェア 24%）となり、平成 26 年の 1,343 億円（総額 6,117 億円）と比較すると、約 33.5%の増（総額約 21.8%の増）となりました。

香港は、長年にわたり海外におけるテストマーケティングの場として、あるいはビジネスマッチングの拠点として多くの自治体、企業又は団体等に活用されており、その結果がこのような実績に反映されております。

2016 年 4 月から 2017 年 3 月までに、鹿児島県香港事務所へ来訪いただいた方及び香港での展示会等に出席し、弊所にて支援を実施した方々は 546 人でした。2014 年 3 月に直行便が就航する以前、2013 年 4 月から 2014 年 3 月の間は 305 人でしたので、この 3 年で約 79%の増となっております。

当初 2 便でスタートした香港鹿児島島の直行便は、2017 年 4 月現在週 10 便となり、2016 年の県内への宿泊者数は、就航前の 2013 年に 1 万 1,810 人だったものが、12 万 8,250 人と 3 年間で 10 倍以上となり、都道府県別では、大阪、東京、北海道、沖縄、福岡、京都に次いで第 7 位（前年 15 位）となりました。

このような観光の実績も踏まえながら、今回のレポートでは、2016 年度の活動報告と題し、弊所における主な物産関係の取組状況を報告させていただき、今後の活動方針等についてお知らせしたいと思います。

<2016 年 4 月>

### ●「俺の割烹」での鹿児島フェア

日本国内で 9 業態 33 店舗を展開する「俺の株式会社」の海外第 1 号店である香港の「俺の割烹」で 3 月 18 日から 4 月 30 日までの間、鹿児島フェアを開催しました。香港の「俺の割烹」は日本国内のイメージとは異なり立食スペースは少なく、若干高級志向で運営されております。初日にはオープン 1 周年記念イベントが実施され、奄美大島産クロマグロの解体ショーを行い、メディアを含む約 130 名の方にクロマグロの魅力を存分に感じていただきました。

フェア期間中は、鹿児島和牛、鹿児島黒豚、薩摩赤鶏ソーセージ、ブリ、さつまあげ、かつおぶしを使ったメニューが提供されました。

今回のフェアの特徴は、普段から鹿児島県産品を取り扱っている香港の企業と協力し、食材を PR したことです。このような企業の販路拡大支援としてフェアを開催することも、県産品の販路拡大へつながることを実感しました。



<2016年4月～6月>

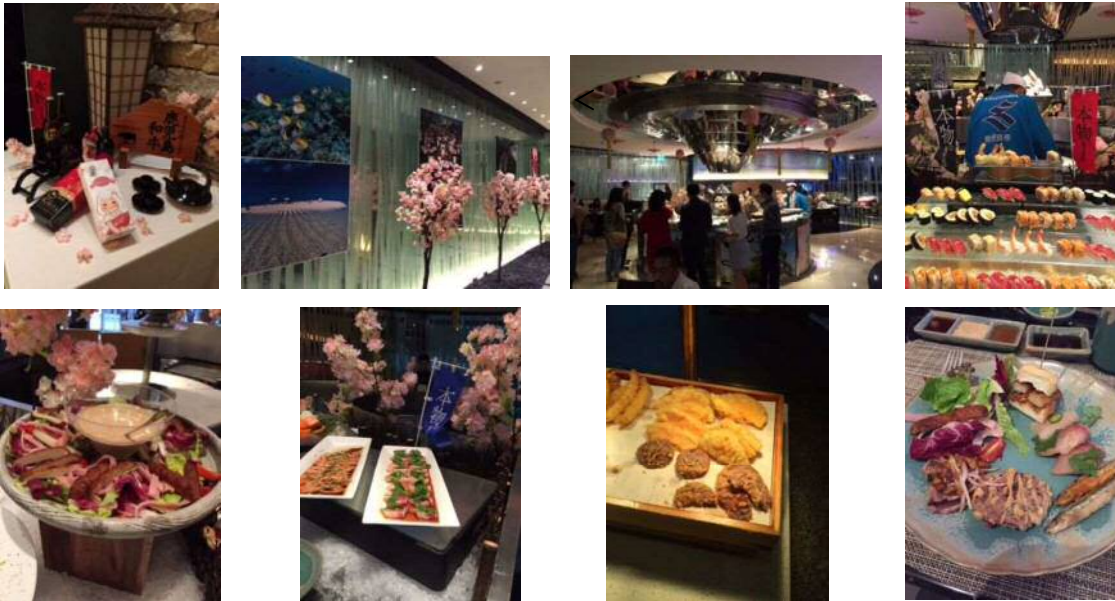
●マカオアルティラホテル「吉良」での鹿児島フェア

マカオ最大の飲食店グループ「佳景集団」と連携し、アルティラマカオ（6つ星の高級ホテル）内の日本食レストラン「吉良」で、4月1日から6月30日までの間、鹿児島フェアを実施しました。

フェア期間中は、鹿児島和牛、ボンタンブリ、鰹炭火焼たたき、さつまあげ、さつまいも、かぼちゃ、きびなご、梅酒、地ビールなどがバイキング形式で提供されました。

フェア実施に先立ち、2月には「佳景集団」のグループ会社の代表を招聘し、商談会（12社参加）及び企業訪問（2社）を行いました。

弊所では、店内装飾品による広告協力等を実施しました。



<2016年4月、9月>

●香港ジョッキークラブでの和牛フェア

2014年10月に鹿児島和牛フェアを開催して以来、2015年からは4月と9月の2カ月間にわたり、本県産和牛を使用したフェアをクラブ内の6つのレストランで開催しています。

<2016年5月>

●市場調査

日本産食品を多く取り扱うスーパー（AEON、Apita、Citysuper、SOGO、Jasons、YATA）において、主

要食品 550 品目の価格調査を実施しました。

<2016 年 8 月>

●Food Expo 2016

県ブースでの出展は近年実施しておりませんが、今回は県内 5 つの自治体（指宿市、枕崎市、南さつま市、南九州市、南大隅町）で構成された鹿児島県南部広域観光物流実行委員会から 12 社、鹿児島相互信用金庫から 11 社、日本政策金融公庫から 2 社、単独で 2 社、合計 27 社が出展し、過去最大の出展者数となりました。



<2016 年 8 月>

●香港ジョッキークラブでの鹿児島フェア

鹿児島からシェフを招聘し実施する同フェアは 2014 年から開催しており、今回は、2015 年に引き続き 2 回目の参加となった五郎家ラーメンに加え、今回初めての参加となったみかく亭の協力により、実現しました。

例年、夏休み中に開催されるフェアには、家族での来客が多く、ラーメン・とんかつともに人気がありました。

今回のフェアは、スタッフに法被の着用をお願いしたり、観光パンフレットを配布するなど、本県への誘客促進についても意識して取り組みました。



<2016年9月～10月>

●The French Window「The Taste of World」(熊本地震対策)

ミラマーグループが運営するフレンチレストラン「The French Window」において、9月から10月までの期間開催された「The Taste of World」に、九州で本県だけが協力しました。

熊本地震の発生を受けて、香港航空とミラマーグループが企画した観光と物産を同時にPRするフェアでした。

フェア期間中は、特に鹿児島黒豚のグリルが好評でした。

また、7月から8月よりも6%ほど売上が増加するとともに、ミラマートラベルでの南九州ツアー販売実績も9月以降30%増加したと報告を受けました。



<2016年9月～10月>

●Touch The Kyushu (熊本地震対策)

Tsuen Wan Plaza で開催された九州の観光と物産をPRするイベントで、本県ブースでは焼酎の試飲や観光パンフレットを配布しました。

2週間開催されたイベント期間中、日曜日には、お客様向けに鹿児島県の紹介を行いました。

<2016年9月>

●The Wonder Kyushu (熊本地震対策)

中環にある「DuddeII's」でオープニングイベントが実施された「The Wonder Kyushu」は、香港人のプロデューサー(カリスマ)が九州の魅力的な食、観光スポット、伝統的工芸品等を紹介するコンセプトで開催されました。

九州各県を紹介する地上波番組の放送もあり、鹿児島県産本格焼酎や黒豚しゃぶしゃぶも紹介されました。

<2016年10月>

●第20回鹿児島・香港交流会議、知事主催レセプション

鹿児島県は、1980年の第1回交流会議以来、36年にわたり、経済、観光、芸術・文化、青少年等、幅広い分野について、香港政府や関係機関との交流を積み重ねています。10月19日には、第20回交流会議を香港・尖沙咀のニューワールドミレニアムホテルで開催し、各分野の交流促進について協議を行い、双方の協力体制について合意がなされました。

知事主催レセプションでは、交流会議の出席者及び人材交流や物産、観光関係者を招待し、鹿児島の食材を利用した料理の提供、焼酎PR等を行いました。約110名の来場者は、鹿児島和牛、黒豚、ブリ、

カンパチ、マグロ、鯉節の出汁、焼酎などを楽しみました。



<2016年10月～11月>

●「四季・悦」での鹿児島フェア

香港の食品産業を代表するグループ企業「四洲集団」の関連店舗である「四季・悦」において、10月15日から11月15日の間、鹿児島フェアを開催しました。

期間中は、県産品を活用したランチメニューなどが提供されました。

10月18日には、四洲集団（会長：戴 徳豊）主催の「Kagoshima Night」が開催され、松田大使や香港財界のVIPと知事をはじめとする鹿児島関係者との懇親を深めました。



<2016年10月～11月>

●鹿児島焼酎祭 in 香港、鹿児島本格焼酎フェア

焼酎祭は尖沙咀のアートショッピングモール K11 で、香港の一般消費者を対象に開催しました。蔵元（8社）ブースでは焼酎やリキュール、特産品協会や本坊商店のブースではさつま揚げやかかん、漬物等を提供しました。バーテンダーによるカクテルパフォーマンスや香港の有名タレント（りえ）と知事とのトークセッション、おはら節の披露等も行い、約 2,000 人の来場者に鹿児島本格焼酎の魅力を伝えました。



<2016年11月>

●Wine & Spirits2016

奄美大島にしかわ酒造と太久保酒造の2社が初出展され、弊所では焼酎や観光のパフレットを提供しました。また、オガタマ酒造の「鉄幹」がキャセイパシフィック主催のコンペティションで賞を獲得しました。

期間中、「鹿児島焼酎祭 in 香港」でカクテルパフォーマンスを披露した Ryan Nightingale 氏による焼酎カクテルデモンストレーションが行われ、鹿児島の焼酎3銘柄（神の河、海童、麻友子）と宮崎の雲海などを使い4種類のカクテルを振る舞い、焼酎PRを図りました。



<2016年11月>

●九州人会秋祭り

熊本地震に対する香港の方々の厚い支援への感謝の気持ちを込めて、11月13日に開催しました。九州各県に加え、イオン香港、鱈卵屋、香港日本人学校、Nippon Wealth LTD. 等が協力して実施しました。

香港日本人学校小学部で行われた第1部には約350人が来場し、くまもん・ぐりぶー・むうーちゃんによるステージ、各県クイズ、チャリティーコンサート、観光ブース、縁日ブース（蒸し芋、綿菓子、カステラ、イオン弁当、鱈卵屋の惣菜、けん玉、玩具すくい、木工遊びなど）を楽しみました。

ペニンシュラタワーにあるNippon Wealth LTD. のオフィスで行われた第2部には約60人が来場し、九州各県のお酒を楽しむ会を開催し、弊所では焼酎を提供しました。



<2016年12月>

●天皇誕生日レセプション

12月6日に、アイランドシャングリラ香港で開催されましたレセプションには、約650名が参加しました。13県1市がブースを展開する中で、本県は鹿児島和牛、さつま揚げ棒天（チーズ、紫蘇、博多明太子、おさつ入り）、つまみあげ湯葉（紫芋）、かつおせんべい、焼酎・梅酒及び観光のPRを行い、香港

政府をはじめ香港に駐在する各国領事、企業駐在員に対し、特徴のある鹿児島の特産品を広く PR することができました。



<2017年1月>

●農業女子フェア in 香港

そごう、イオンで開催されたフェアに、本県からはさくら知覧園の若松由美恵氏が参加し、弊所では販促支援等を実施しました。

16日には、松田大使や小売、物流関係者が出席し、レセプションが開催されました。

<2017年2月>

●Best Of Kyushu

福岡県との共催で、25日に銅鑼灣の「Sowelu」で実施しました。

本県からは、鹿児島和牛の寿司、ステーキ及び焼酎を提供し、参加者約60名に鹿児島の食をPRしました。

<2017年3月>

●和民での和牛フェア

8日から31日までの間、和民9店舗、Firebird1店舗で開催しました。期間中は、鹿児島和牛のすき焼き鍋、陶板焼きがスペシャルプライスで提供されました。

なお、和民グループは、2016年度に鹿児島和牛海外販売指定店として19店舗が指定されました。



<2017年3月>

●イオンでの九州・沖縄フェア

イオン12店舗で16日から29日の期間、開催された同フェアでは、新規商品としてセイカ食品のボンタンアメなど5種類、奄美大島にしかわ酒造の島のナポレオン及びSunSun梅酒、ヒガシマルの海鮮皿う



どんなど6種類が販売されました。

10月に鹿児島で開催された「うんまか鹿児島輸出商談会」での商談を契機に、今回の新規商品の販売につながったことから、弊所では、商品のPOP作製及びAEON STYLE 康怡店での試食販売（16日、18日、20日）を実施しました。



このように、年間を通して様々な取組を行ってきましたが、2016年度で印象的だったのは、熊本地震対策として実施した事業です。観光施策でありながら物産を絡めてPRする取組は、本県のように認知度が高い場合、非常に有効だと思います。逆に言えば、物産関係の取組であっても、観光を意識して行うべきだと考えています。

その理由の1つとしては、香港人の訪日旅行好きにあります。

2年続けて旅行先第1位の日本、その中で宿泊先第7位の鹿児島県、都道府県内の外国人宿泊者のシェアでは、香港人が第1位の鹿児島県（他は徳島県のみ）に対して、香港人は「香港で食べた鹿児島のものを鹿児島でも食べたい」、「鹿児島で食べたあの料理を香港でも食べたい」と感じています。

今後とも、物産（食）と観光の相乗効果を得られる取組を継続的に行い、鹿児島県の露出を続けていくことで、香港への輸出拡大や香港からの誘客促進に寄与していきたいと思っております。

## 【Information】

### 総合食品見本市「FHM 2017」(マレーシア)ジャパンパビリオン出品者募集のご案内

クアラルンプールにて開催される第14回目の「FHM 2017」は、マレーシア最大級の総合見本市であり、東南アジアでの市場開拓、販路拡大を目指す事業者にとって、効果的な見本市です。

マレーシア市場への新規参入・販路拡大を目指す企業のみなさま、ぜひご参加ください。

【日時】9月26日(火)～9月29日(金)

【会場】Kuala Lumpur Convention Centre

【出品対象物】マレーシアで販売可能な日本産の生鮮品、日本産原料を使用した加工品、及び他国産原料を使用し、日本国内で加工した加工品。

【募集小間】

(1)通常出品枠 15小間程度 240,000円

(2)オープンスペース枠(占有スペースなし) 8枠程度 120,000円

(3)ニューチャレンジャー枠(占有スペースなし) 4枠程度 60,000円

(4)特別出品枠 8小間程度 480,000円

※詳細・お申込URL: <http://www.jetro.go.jp/events/afb/d22cafa2d96593ef.html>

【締切】5月26日(金) 12:00

※出展をご検討の方は申し込み手続き前にジェトロ鹿児島まで早めにご一報下さい。

### お問い合わせ

日本貿易振興機構(ジェトロ)農林水産・食品部 FHM 2017ジャパンパビリオン事務局

TEL: 03-3582-5546 FAX: 03-3582-7378

E-mail: [afb-fhm@jetro.go.jp](mailto:afb-fhm@jetro.go.jp)

### 食品等の放射性物質規制にかかる輸出証明書の受領場所拡大について

農林水産省では、東京電力福島第一原子力発電所事故の発生に伴い、日本から食品等を輸出する際には、諸外国から求められている食品等の放射性物質規制に係る輸出証明書の発行を行っています。

4月20日から、輸出検疫証明書の交付を必要とするロットについて、植物防疫所及び動物検疫所において、食品等の放射性物質規制に係る輸出証明書の受け取りが可能となりました。これまでの受取機関(62機関)に加えて、植物防疫所及び動物検疫所(89機関)において輸出証明書の受け取りができるようになりました。

詳細につきましては、下記プレスリリースをご参照ください。

※食品等の放射性物質規制にかかる輸出証明書の受領場所拡大について

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/kaigai/170420.html>

### お問い合わせ

農林水産省 食料産業局 輸出促進課

TEL: 03-3502-8111(内線4311)

## 【Information】

### オーストラリア向け牛肉エキスの輸出について

農林水産省はオーストラリア当局との間で、生鮮牛肉を含む日本産牛肉の輸出解禁に向けた協議を行っているところです。

今般、オーストラリア当局との間で、牛肉エキスの輸出条件が締結されたことから、同条件を満たす牛肉エキス及びそれを使用した加工品(牛以外の動物(羊及び山羊を除く)由来のエキス(豚・鶏等エキス)が含まれてもよい。)の同国向け輸出が可能になりました。

輸出条件は以下のとおりになります。

#### <輸出条件>

- ・2015年9月4日以降に製造された牛肉エキスを使用した製品であること。
- ・原料となる牛肉(骨及び内臓を含む。以下同じ。)は、日本において出生し、飼養され、と畜された牛由来であること。等
- ・また、牛肉エキスの含有量が製品の5%以上の場合には、原料となる牛肉は、中心温度100℃以上で少なくとも30分以上加熱されていること及び製品は肉片を含んでいないこと等の追加条件がある。

詳細については、下記リンクをご参照ください。

※プレスリリース

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/170427.html>

※「豪州向け牛肉エキスの輸出条件について(動物検疫所ホームページ)」

<http://www.maff.go.jp/aqs/hou/exguuteirui2.html#au>

### お問い合わせ

農林水産省 食料産業局 輸出促進課

TEL: 03-3502-8111(内線4311)

### 平成29年度中小企業等外国出願支援事業の募集について

経済のグローバル化による国際的な事業展開や知的財産権侵害品へ対応するため、県内中小企業等の戦略的な外国への特許出願等に対してその費用の一部を助成します。

#### 【助成対象経費】

- ①外国特許庁への出願手数料 ②現地代理人に係る費用 ③国内代理人に係る費用  
④翻訳に係る費用 ⑤その他、通信費、振込手数料など外国出願に必要と認められる費用 ※消費税対象外。

【助成率】 助成対象経費の2分の1以内

#### 【助成限度額及び出願の種類】

- ①1企業に対する1事業年度内の助成金の総額 300万円以内  
②1出願に対する助成金の総額  
イ 特許出願 150万円以内  
ロ 実用新案登録出願、意匠登録出願及び商標登録出願  
(次に掲げる商標登録出願は除く) 60万円以内  
ハ 冒認対策商標 30万円以内 ※(国内消費税分を除く。)

【募集期間】 5月8日(月)～6月9日(金)17時必着

※詳細はこちら。

<http://www.kric.or.jp/outline/div-industry/project/chizai/>

### お問い合わせ

公益財団法人 かごしま産業支援センター 産業振興課 山本

TEL:099-219-1272 FAX:099-219-1279

Email: ikusei@kric.or.jp

## 【Information】

### 「日本ふるさと名産食品展in クアラルンプール」出展者募集のご案内

(一財)自治体国際化協会では、マレーシアの首都クアラルンプールにおいて、下記食品展を開催いたします。

マレーシア及び東南アジア市場へ販路開拓に取り組む事業者は、本事業をぜひテストマーケティングの機会としてご活用ください。

【日時】11月10日(金)～19日(日) 10日間

【場所】ISETAN The Japan Store KUALA LUMPUR(伊勢丹Lot10店)

【主催】一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)

【出展品目】地元独自の食文化として根付いているご当地グルメで、土産品などとして商品化されている加工品・生鮮品及び酒

【販売方法】委託販売

【募集期限】6月30日(金)

【事前説明会】東京6月21日(水)、大阪23日(金)、福岡26日(月) ※申込締切:5/26(金)

※各自治体にて取りまとめを行いますので、出展申込書等につきましては、鹿児島県庁国際交流課までお問い合わせ下さい。

※詳細及び過去の実績はこちら。

<http://www.clair.or.jp/j/economy/2/exhibition.html>

お問い合わせ

鹿児島県庁国際交流課外事旅券係 担当 秋元

TEL: 099-286-2303

### 「香港セミナー」開催のお知らせ

この度、駐香港日本国総領事館の松田邦紀大使及び香港の食品産業を代表するグループ企業である四洲集団の戴徳豊会長を講師に迎え、下記セミナーを開催いたします。

みなさま是非ご参加ください。

【日時】5月26日(金) 15:30～17:00(受付15:00～)

【場所】鹿児島サンロイヤルホテル 開聞の間

【講演内容】①「日・香港関係、香港における地方自治体の可能性について」

講師: 松田 邦紀 駐香港日本国総領事(大使)

②「香港と鹿児島における経済交流の可能性について」(仮題)

講師: 戴 徳豊(タイ タフオン)四洲集団会長

お問い合わせ

鹿児島県庁国際交流課外事旅券係 担当: 丸山

TEL: 099-286-2303 FAX: 099-286-5522

## 【Information】

見本市情報

### ～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
6月7日(水)～ 6月9日(金) 東京ビッグサイト	JPCA Show 2017 【電気・電子、精密・測定機器、先端技術】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/PWBTEch_53764">https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/PWBTEch_53764</a>
6月7日(水)～ 6月9日(金) 幕張メッセ	Interop Tokyo 2017 【通信、情報処理、コンピュータ】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/Interop_53726">https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/Interop_53726</a>
6月7日(水)～ 6月9日(金) 東京ビッグサイト	バイオマスエキスポ 2017 Tokyo 【農林水産物、鉱業、エネルギー、環境、廃棄物処理、リサイクルング】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/BiomassExpo_53783">https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/BiomassExpo_53783</a>
6月13日(火)～ 6月16日(金) 東京ビッグサイト	FOOMA JAPAN 2017 国際食品工業展 【食品加工、産業用機器・設備、包装、リサイクルング】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/FOOMAJAPAN_53747">https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/FOOMAJAPAN_53747</a>
6月14日(水)～ 6月16日(金) 東京ビッグサイト	インテリア ライフスタイル 【家具・インテリア用品、家庭用品、食卓用品、ギフト用品】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/InteriorLifestyle_53000">https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/InteriorLifestyle_53000</a>

### ～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
7月9日(日)～ 7月11日(火) 米国 / ラスベガス	Cosmoprof North America Las Vegas 【化粧品、美容関連用品、包装】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/Cosmoprof_53215">https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/Cosmoprof_53215</a>
7月10日(月)～ 7月13日(木) 中国 / 香港	Hong Kong Fashion Week for Spring/Summer 【繊維・衣料、子供用品、ベビー用品、皮革・履物】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/HKFW_54194">https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/HKFW_54194</a>
7月10日(月)～ 7月13日(木) ロシア / エカテリンブルグ	INNOPROM 【金属製品、製造・生産技術、建築、エネルギー】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/INNOPROM_53793">https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/INNOPROM_53793</a>
7月11日(火)～ 7月13日(木) マレーシア / クアラルンプール	OGA 2017 【鉱業、エネルギー、化学、環境】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/OGA2017_50657">https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/OGA2017_50657</a>
7月12日(水)～ 7月14日(金) ベトナム / ホーチミン	IFLE VIETNAM 2017 【皮革・履物、アクセサリー】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/IFLE_54141">https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/IFLE_54141</a>

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

## 「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備を増設  
現行 48 本の接続できる電源プラグを 60 本へ対応可能に



平成 28 年 3 月 1 日 鹿児島市谷山港 1 丁目 2 4（谷山 1 区 8 号岸壁近隣）に、琉球海運㈱鹿児島代理店「㈱共進組」が開設した 私設保税蔵置場「鹿児島港国際コンテナヤード」。

同ヤードは、国際コンテナを約 200 本（TEU）集積するコンテナヤードで、今まで鹿児島港に無かった「リーファーコンテナプラグ（温度管理を行えるコンテナの電源供給施設）」を 48 本常設しておりました。この度、お客様の冷凍冷蔵貨物の取扱いに対するニーズにお応えすべく、平成 29 年 7 月までに リーファープラグを 60 本へ増設することとなりました。

これにより「鹿児島県産の農林水産品」等のリーファー輸出入貨物の大口の取扱いが格段にご利用し易くなり、国内輸送費軽減やリードタイム短縮・CO2 削減効果をも得られる「鹿児島市内発着」の国際コンテナ物流サービスをご提供させて頂きたいと思っております。

☆☆☆ 定期国際 RO-RO 船による幅広い輸送サービス（シームレス輸送） ☆☆☆



みやらびIIへ積み込まれるトレーラー



①丸太を積載したトレーラー(高雄港内)

台湾国内に船会社琉球海運が提供するトレーラーが乗り入れることで、日本での貨物の集荷から台湾での納入までを同一トレーラーで一貫して行える「シームレス物流」が可能。

長尺ものや大型精密機械等、積み替え等の安全性やコスト削減に、台湾向けシームレス輸送をご提案申し上げます。

琉球海運(株)「みやらびII」運航スケジュール（高雄港より世界各国へ繋がる鹿児島港）

運航サービス「MOL JAPAN(株)」

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

香港着 ( 5日間)

シンガポール ( 9日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【お問い合わせ先】 (株)共進組 TEL 099-203-0022 鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4

☆☆☆ 詳しくは、共進組 HP “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>” をご参照願います。☆☆☆

## 平成29年度海外展開関連補助・助成制度等一覧

補助・助成事業名	補助・助成対象者	対象経費	助成金額	問合せ・申込先															
県産材輸出拡大支援事業	木材輸出を行おうとする団体・法人であり、鹿児島県産材輸出サポーターに登録しているもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製材品及び原木(良質材)の輸出経費</li> <li>・商談経費</li> <li>・市場調査経費</li> <li>・展示会等出展経費</li> </ul>	補助率: 1/2以内 ※上限あり	鹿児島県かごしま材振興課木材利用推進係 Tel:099-286-3366															
製造業海外取引支援事業 海外商談会出展支援補助金	県内に主たる事業所を有し、事業を行おうとする中小製造業者 ※みなし大企業は除く	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出展料、小間料</li> <li>・ブースの装飾費</li> <li>・使用料(会場の電気使用料等)</li> <li>・出展製品の輸送費</li> <li>・旅費・宿泊費</li> <li>・印刷製本費</li> <li>・通訳料</li> <li>・商談アドバイザー料</li> </ul>	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 150万円	鹿児島県商工労働水産部 産業立地課産業支援係 Tel:099-286-2964 Fax:099-286-5578 E-mail: sangyo@pref.kagoshima.lg.jp															
食のプレミアム商品開発支援事業	県内食品関連事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専属人材にかかる経費</li> <li>・専門家等の招へいにかかる経費</li> <li>・商品の開発・改良にかかる経費</li> <li>・マーケティング・調査にかかる経費</li> <li>・商談会への出展等、販路開拓・販路拡大にかかる経費</li> </ul>	(1)補助金の額 補助対象経費の10分の7以内の額 (2)標準事業費 6,500千円以内	鹿児島県商工労働水産部 産業立地課技術振興係 Tel:099-286-2970 Fax:099-286-5578 E-mail: gijyutu@pref.kagoshima.lg.jp															
HACCP等認証取得促進事業	県内食品関連事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専属人材にかかる経費</li> <li>・認証取得に向けた取り組みにかかる経費</li> </ul>	(1)補助金の額 補助対象経費の10分の7以内の額 (2)標準事業費 5,000千円以内	鹿児島県商工労働水産部 産業立地課技術振興係 Tel:099-286-2970 Fax:099-286-5578 E-mail: gijyutu@pref.kagoshima.lg.jp															
かごしまのさかな海外市場拡大事業(公募による補助事業)	県内の水産業協同組合または県水産物の輸出拡大に取り組む県内の事業者等	海外における展示会・商談会・販売促進活動等を行うのに要する経費	(1)補助率 補助対象経費の2分の1以内 (2)補助金額 県予算3,630千円の範囲内で公募状況による	鹿児島県商工労働水産部 水産振興課水産流通係 Tel:099-286-3435 E-mail: suiryu@pref.kagoshima.lg.jp															
地域団体商標海外展開支援事業 ※今年度の募集は終了	特許庁に対して、地域団体商標の商標登録出願に係る出願料を納付した団体、または地域団体商標を保有する事業団体	各種広告媒体等作成費、調査費、海外イベント参加に係る渡航費等の助成等。 ※上記金額はブランド戦略策定支援事業、プロモーション促進支援事業、マッチング支援事業を全て含めた金額。 ※2018年2月末日までに支出した費用が対象。	1採択団体につき、300万円を上限。	ジェトロ鹿児島 Tel:099-226-9156 Fax:099-222-8389															
混載貨物輸業者育成事業	2社以上の鹿児島県産食品を含む海上混載コンテナによる輸送業務を行う県内の貿易・流通事業者及び生産者等	食品混載コンテナ内の県産品が占める割合に応じて定額助成	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>県産品が占める割合※</th> <th>20フィートコンテナ</th> <th>40フィートコンテナ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75%以上</td> <td>120,000円</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>50%以上 75%未満</td> <td>90,000円</td> <td>150,000円</td> </tr> <tr> <td>25%以上 50%未満</td> <td>60,000円</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>25%未満</td> <td>30,000円</td> <td>50,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※県産品が占める割合については、コンテナ内におけるGROSS WEIGHT(梱包材を含めた総重量)にて計算</p>	県産品が占める割合※	20フィートコンテナ	40フィートコンテナ	75%以上	120,000円	200,000円	50%以上 75%未満	90,000円	150,000円	25%以上 50%未満	60,000円	100,000円	25%未満	30,000円	50,000円	公益社団法人鹿児島県貿易協会 Tel:099-251-8484 E-mail:info@kibc-jp.com URL:http://www.kibc-jp.com
県産品が占める割合※	20フィートコンテナ	40フィートコンテナ																	
75%以上	120,000円	200,000円																	
50%以上 75%未満	90,000円	150,000円																	
25%以上 50%未満	60,000円	100,000円																	
25%未満	30,000円	50,000円																	



平成29年度海外展開関連補助・助成制度等一覧

補助・助成事業名	補助・助成対象者	対象経費	助成金額	問合せ・申込先											
鹿児島空港航空貨物利用促進事業	鹿児島空港貨物ビル航空会社棟に設置された冷蔵冷凍施設を利用して、鹿児島県産品等を輸出する荷主	①冷蔵冷凍施設使用料 ②鹿児島空港貨物ビル航空会社棟までの陸送費	①1kg当たり100円 ②陸送費に係る経費の1/2 上限額30,000円	公益社団法人鹿児島県貿易協会 Tel:099-251-8484 E-mail:info@kibc-jp.com URL:http://www.kibc-jp.com											
海外ビジネスツアー助成事業	①海外ビジネス展開を目的に渡航するものであること。 ②鹿児島空港発着の国際定期路線等の利用。 ③次のいずれかの目的で渡航すること。 (ア)渡航先で開催される展示会又は商談会への参加 (イ)JETRO、金融機関など海外ビジネスを支援する機関等を通じて選定した個別企業等との商談	定額	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">人数</th> <th colspan="2">助成額</th> </tr> <tr> <th>国際定期路線のみを利用する場合</th> <th>国際定期路線に加え乗継便を利用する場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1人</td> <td>10,000円</td> <td>15,000円</td> </tr> <tr> <td>3人以上</td> <td>30,000円</td> <td>45,000円</td> </tr> </tbody> </table>	人数	助成額		国際定期路線のみを利用する場合	国際定期路線に加え乗継便を利用する場合	1人	10,000円	15,000円	3人以上	30,000円	45,000円	「鹿児島空港国際化促進協議会」事務局 Tel:099-286-2457
人数	助成額														
	国際定期路線のみを利用する場合	国際定期路線に加え乗継便を利用する場合													
1人	10,000円	15,000円													
3人以上	30,000円	45,000円													
海外新市場開拓事業	鹿児島県内に主たる事業所を有し、事業を行おうとする中小企業者等	・展示会等への出展料(小間料、装飾費など) ・渡航料・宿泊費 ・広告宣伝費 ・出展製品等の輸送費 ・通訳料、翻訳料	交付対象となる助成対象経費の2/3以内で、100万円が交付限度額	公益財団法人 かがしま産業支援センター Tel:099-219-1272 E-mail:kisc@kric.or.jp URL:http://www.kric.or.jp											
中小企業等外国出願支援事業	①鹿児島県内に主たる事業所を有すること。 ②中小企業支援法第2条第1項第1号から第3号に規定する中小企業者及びそれらの中小企業者で構成されるグループであること。	・外国特許庁への出願手数料 ・現地代理人に係る費用 ・国内代理人に係る経費(外国出願に係る費用に限る。ただし、日本国特許庁に対する手数料印紙代は助成対象外) ・翻訳にかかる費用	助成対象経費の1/2以内 ・上限額は、1企業及び1出願ごとにそれぞれ次の各号に掲げる金額 (1)1企業に対する1事業年度内の助成金の総額 300万円 (2)1出願に対する助成金の総額 (ア)特許出願 150万円 (イ)実用新案登録出願、意匠登録出願又は商標登録出願(次に掲げる商標登録出願は除く) 60万円 (ウ)冒認対策商標 30万円 ※ 国内消費税分は除く	公益財団法人 かがしま産業支援センター Tel:099-219-1272 E-mail:kisc@kric.or.jp URL:http://www.kric.or.jp											
鹿児島市輸出チャレンジ支援事業	納期が到来している市税を完納している、本市に主たる事業所を有する中小企業者等	・出展料 ・渡航費 ・宿泊費 ・広告宣伝費 ・通訳費及び翻訳費 ・出展製品等の輸送費 ・その他の経費	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 1～3年度目20万円 4～5年度目10万円	鹿児島市産業政策課 企画調整係 Tel:099-216-1318 E-mail:sanseisaku@city.kagoshima.lg.jp URL:https://www.city.kagoshima.lg.jp/keiseisaku/sangyo/shokogyo/kaigaitenkai/yushutsu-h27.html											
川内港貿易補助金	川内港において外資コンテナ船(内航フィーダー船を含む)又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業(個人経営者含む)	定額補助	○新規利用事業者:コンテナ貨物(1個当たり)4万円、1年度当たり上限額80万円 ○継続利用事業者:コンテナ貨物(1個当たり)2万円、1年度当たり上限額40万円 ○新規・継続利用事業者:バラ貨物(1kg当たり)1円、1年度当たり上限額40万円 ※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外 ※新規利用事業者:前年度及び前々年度に川内港貿易補助金の交付を受けていない事業者 ※継続利用事業者:前年度及び前々年度に川内港貿易補助金の交付を受けている事業者	かがしま川内貿易振興協会 Tel:0996-25-3300(FAX兼用) E-mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com											

平成29年度海外展開関連補助・助成制度等一覧

補助・助成事業名	補助・助成対象者	対象経費	助成金額	問合せ・申込先
川内港木材輸出促進補助金	川内港を利用して木材を輸出した企業(個人経営者含む)に対して交付。川内港貿易補助金との重複受給はできません。	定額補助	<p>○新規利用事業者:コンテナ貨物(1個当たり)4万円、1年度当たり上限額120万円                      ○継続利用事業者:コンテナ貨物(1個当たり)3万円、1年度当たり上限額90万円                      ○新規・継続利用事業者:バラ貨物(1kg当たり)1円、1年度当たり上限額90万円(※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とする。)</p> <p>○新規・継続利用事業者                      ■コンテナ貨物                      川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50m3以上のくん蒸1回当たり15万円                      ■1年度当たりの上限額45万円(3回分)                      ※くん蒸箇所は川内港周辺部(港町)に限る。</p> <p>※新規利用事業者:前年度及び前々年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者                      ※継続利用事業者:前年度及び前々年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けている事業者</p>	かごしま川内貿易振興協会 Tel:0996-25-3300(FAX兼用) E-mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com
市内産品貿易促進支援事業補助金	<p>■薩摩川内市内産品を輸出するため、海外において開催される見本市、展示会等へ出展する者、又は市内産品輸出に係る事前調査を行う者                      ■かごしま川内貿易振興協会に加入している事業者</p> <p>※市内産品:薩摩川内市内において生産、製造されたもの及びそれらを原材料として加工したもの。また市内事業者がしない害の取引先から仕入れ等を行い、選別・修理・加工等することにより商品化したものをいう。</p>	<p>◆市内産品の海外で開催される見本市、展示会等への出展費用                      ◆市内産品の輸出にかかる事前調査の費用                      ◆上記のうち国・県・市その他の補助制度により補助を受けない経費</p> <p>・参加料、通訳料、搬送経費、相談料、渡航費、宿泊費、検査料、パンフレット等製作経費、その他出展経費に必要と認める額(詳細はご相談ください)</p> <p>★補助対象となる見本市・展示会等の開催団体                      ・ジェトロ等の各省庁が所管する外郭団体                      ・鹿児島県貿易協会、鹿児島県特産品協会等の鹿児島県が所管する外郭団体                      ・川内商工会議所、薩摩川内市商工会                      ・鹿児島県内に本店を置く金融機関                      ・民間企業等が開催する見本市及び展示会で概ね50社以上が出展するもの</p>	<p>●補助対象経費の1/2                      ●1事業者当たり年度内、出展経費最高20万円、事前調査費最高20万円                      (出展費用・調査費用の併用で最高40万円)                      ※見本市等出展と事前調査を同一行程で行った場合、最高額は20万円とする</p>	かごしま川内貿易振興協会 Tel:0996-25-3300(FAX兼用) E-mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com
川内港リーファーコンテナ利用促進支援補助金	以下の要件を満たす船舶代理店業者または海貨業者等 ①国内に事業所を有している者 ②川内港内に鹿児島県が設置したコンテナ用冷蔵・冷凍用電源施設を使用した者	鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設使用料	<p>鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設使用料の2分の1</p> <p>※鹿児島県の港湾管理条例で1時間当たり350円となっているリーファーコンテナ使用料を1/2助成することで1時間当たり175円とする。</p>	かごしま川内貿易振興協会 Tel:0996-25-3300(FAX兼用) E-mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com
海外貿易商談会等出展助成事業	納期が到来している市税を完納し、本市に事業所を有する企業。1企業・団体への助成は、年度につき1回のみ。	旅費、出展料、広告宣伝費、通訳・翻訳謝金、輸送費等	<p>(1)補助金の額                      補助対象経費の2分の1以内の額                      (2)上限額                      (国内)5万円                      (国外)旅費20万円                      出展経費10万円</p>	いちき串木野市政策課 国際交流係 Tel:0996-33-5624 E-mail:seisaku4@city.ichikikushikino.lg.jp URL:http://www.city.ichikikushikino.lg.jp/seisaku2/sangyo/yuchi/jose/shodan.html

平成29年度海外展開関連補助・助成制度等一覧

補助・助成事業名	補助・助成対象者	対象経費	助成金額	問合せ・申込先															
出水市地場産業販路拡大事業	市内で生産、製造された以下のいずれかに該当するもの (1)市内で生産された農林水産品 (2)主たる原材料が市内産であるもの (3)本市の名称、市内の観光資源等に関連した製品又は容器包装の製品 (4)工業製品、製造技術、自社開発システム及びコンテンツ (5)その他市産業発展又は雇用増進に寄与するもので市長が特に認めたもの	出展(小間)料、展示装飾費、翻訳・通訳経費、出展物輸送費、旅費宿泊費、商品又はパッケージ開発費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>規模要件</th> <th>形態要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国内の販路拡大事業</td> <td>製品等の宣伝広告を主な目的とし、2日間以上の期間連続して開催されるもの又は商談を主な目的とし、国内10社又は国外5社以上のメーカー等が参加するもの</td> <td>国又は地方公共団体が主催、共催若しくは後援をし、若しくはこれらに準ずる公的機関が関与するもの</td> </tr> <tr> <td>国外の販路拡大事業</td> <td>具体的な商談又は市場調査を主な目的とし、現地2社以上のメーカー等が参加するもの</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助率</th> <th>上限額(円)</th> <th>申請回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実費経費の1/2</td> <td>50万円</td> <td>同一申請者につき、過算で上限額に達するまで</td> </tr> </tbody> </table>	区分	規模要件	形態要件	国内の販路拡大事業	製品等の宣伝広告を主な目的とし、2日間以上の期間連続して開催されるもの又は商談を主な目的とし、国内10社又は国外5社以上のメーカー等が参加するもの	国又は地方公共団体が主催、共催若しくは後援をし、若しくはこれらに準ずる公的機関が関与するもの	国外の販路拡大事業	具体的な商談又は市場調査を主な目的とし、現地2社以上のメーカー等が参加するもの		補助率	上限額(円)	申請回数	実費経費の1/2	50万円	同一申請者につき、過算で上限額に達するまで	出水市シティセールス課 産業支援係 Tel:0996-63-4040 E-mail: cs_c@city.izumi.kagoshima.jp
区分	規模要件	形態要件																	
国内の販路拡大事業	製品等の宣伝広告を主な目的とし、2日間以上の期間連続して開催されるもの又は商談を主な目的とし、国内10社又は国外5社以上のメーカー等が参加するもの	国又は地方公共団体が主催、共催若しくは後援をし、若しくはこれらに準ずる公的機関が関与するもの																	
国外の販路拡大事業	具体的な商談又は市場調査を主な目的とし、現地2社以上のメーカー等が参加するもの																		
補助率	上限額(円)	申請回数																	
実費経費の1/2	50万円	同一申請者につき、過算で上限額に達するまで																	
指宿市販路開拓支援事業	本市に事業所を有する事業者等	・展示会等への出展料 ・渡航費 ・宿泊費 ・広告宣伝費 ・通訳費及び翻訳費 ・出展製品等の輸送費	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 10万円	指宿市市商工水産課特産品振興係 Tel:0993-22-2111(内線314) E-mail:shoko@city.ibusukijp															
輸出促進支援事業補助金	(1)志布志市内に事業所を有していること。 (2)1回の事業につき、旅費については参加者1名が補助対象者である。 (3)志布志市から別途運営補助金等の交付を受けていないこと。	海外市場視察ミッションや海外見本市への出展に係る経費	海外市場視察ミッションや海外見本市への出展に係る経費の1/2以内。 ただし、1回の補助限度額は200,000円。 また、1事業者への年間の限度額は定めなし。	志布志市港湾商工課港湾振興係 Tel:099-474-1111(内線285) E-mail: kouwansinkou@city.shibushi.lg.jp URL:http://www.city.shibushi.lg.jp/docs/2013100900390/															
志布志港食品輸出促進助成金	(1)日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業(個人経営含む) (2)輸出する貨物が食品であること。 (3)志布志港に寄港している定期コンテナ航路を利用して輸出すること。	定額助成	コンテナの種類に関わらず、1本につき20,000円。 ただし、一荷主に対する年間助成金の限度額は500,000円。 以下に該当する貨物は助成対象外貨物とする。 (1)志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業補助金の交付を受けた又は受ける予定である貨物。 (2)船荷証券1件が1TEUに満たない小口混載貨物。ただし、他の混載企業の同意が得られれば、代表企業の貨物を助成助成対象貨物とすることができる。	志布志港湾振興協議会 (事務局:志布志市港湾商工課内) Tel:099-474-1111(内線285) E-mail: kouwansinkou@city.shibushi.lg.jp URL:http://www.city.shibushi.lg.jp/docs/2013100900369/															
JAPANブランド育成支援事業	JAPANブランド育成支援事業主体者及び参画事業者・関係機関	負担金	国(中小企業庁)補助2/3 1/3を参画事業者及び関係組合・行政で分担 ■H28年度実績 総額 24,036千円 国補助 13,986千円 奄美市 5,700千円 龍郷町 1,800千円 本場奄美大島紬協同組合 350千円 本場奄美大島紬販売協同組合 350千円 奄美大島商工会議所 300千円 龍郷町商工会 300千円 参画事業者(5社) 各250千円	奄美市商工観光部紬観光課 Tel:0997-52-1111(内線1437)															

## 近 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。  
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。  
★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

**※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。**

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。  
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

### ライブラリー近着図書(H29.3.21～H29.4.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	アジ研 ワールド・トレンド 4月号	日本貿易振興機構 アジア経済研究所	2017/03/21
2	第20回鹿児島・香港交流会議	鹿児島県	2017/03/21
3	模倣対策マニュアル ケニア編	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2017/03/21
4	日本貿易会月報 3月号	一般社団法人 日本貿易会	2017/03/21
5	OITA TRADE & VIEWS vol.111	日本貿易振興機構(ジェトロ) 大分貿易情報センター	2017/03/21
6	財界九州 3月号 No.1111	(株)財界九州社	2017/03/22
7	TSR情報 No.2635	東京商工リサーチ	2017/03/23
8	日経ビジネス No.1884	日経BP社	2017/03/23
9	商工金融 2017年3月号	一般社団法人 商工総合研究所	2017/03/27
10	2016年度米国の食品安全・輸入関連制度の解説	日本貿易振興機構(ジェトロ)農林水産・食品部 農林水産・食品課 シカゴ事務所	2017/03/27
11	新世界の食品添加物概要 JECFAと主要国の認可品目リスト	一般社団法人 日本食品添加物協会	2017/03/27
12	貿易英語実用文例がよ〜くわかる本	秀和システム	2017/03/28
13	TSR情報 No.2636	東京商工リサーチ	2017/03/30
14	2016年度日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査 ～JETRO海外ビジネス調査～	独立行政法人 日本貿易振興機構 海外調査部 国際経済課	2017/03/31
15	2016年度 岐阜県貿易関連企業調査報告書	JETRO岐阜	2017/03/31
16	米国食品安全強化法「ヒト向け食品に関する現行適正製造規範ならびに危害分析およびリスクに応じた予防管理」規則にかかる食品安全計画雛形(まんじゅう)	日本貿易振興機構(ジェトロ) 農林水産・食品部 農林水産・食品課 シカゴ事務所	2017/03/31
17	米国食品安全強化法「ヒト向け食品に関する現行適正製造規範ならびに危害分析およびリスクに応じた予防管理」規則にかかる食品安全計画雛形(ドレッシング)	日本貿易振興機構(ジェトロ) 農林水産・食品部 農林水産・食品課 シカゴ事務所	2017/03/31
18	米国食品安全強化法「ヒト向け食品に関する現行適正製造規範ならびに危害分析およびリスクに応じた予防管理」規則にかかる食品安全計画雛形(味噌)	日本貿易振興機構(ジェトロ) 農林水産・食品部 農林水産・食品課 シカゴ事務所	2017/03/31

19	Kyushu CHIZAI MAGAJINE〔農林水産業者必見〕マンガでわかる!「転ばぬ先の知財のススメ」	九州経済産業局地域経済部特許室	2017/03/31
20	台湾情報誌 交流 2017年4月	公益財団法人日本台湾交流協会	2017/03/31
21	情報誌「暖流」44号	公益財団法人鹿児島県国際交流協会	2017/03/31
22	2015年(平成27年)福井県の貿易	日本貿易振興機構(ジェトロ)福井貿易情報センター	2017/03/31
23	中小企業支援機関のための知的財産相談対応マニュアル	九州経済産業局	2017/03/31
24	中華民国台湾投資通信 No.259	中華民国 經濟部 投資業務処	2017/03/30
25	鹿児島県知的財産推進戦略(2017年改訂版)	鹿児島県知財戦略推進会議	2017/03/31
26	PROFILE OF KYUSYU	九州経済国際化推進機構	2017/04/10
27	薩摩川内シティセールスニュース	薩摩川内市	2017/04/12
28	TSR情報 No.2638	株式会社東京商工リサーチ	2017/04/13
29	国際化促進インターンシップ事業 日本人派遣インターン 成果事例報告	ジェトロ 新興国進出支援課	2017/04/07
30	そうしんビジネスレポート NO.40	鹿児島相互信用金庫 お客様サポートセンター	2017/04/14
31	『新市場「ロシア」—その現状とリスクマネジメント』	ジェトロ海外調査部 海外調査計画課	2017/04/14
32	メッセ海外通信 INTERNATIONAL NEWS KAIKYO MESSE SHIMONOSEKI VOL.40	ジェトロ山口貿易情報センター	2017/04/14
33	TOKYO BIG SIGHI EVENT CALENDER 2017.4-2018.3	株式会社東京ビックサイト	2017/04/17
34	九州の中小企業の海外展開における知財戦略・人材戦略等の指標となるプロトタイプ構築事業 報告書	九州経済産業局	2017/04/12
35	KER 経済情報 4月号 VOL.325	株式会社九州経済研究所	2017/04/18
36	TSR情報 No.2639	株式会社東京商工リサーチ	2017/04/20
37	日本企業のベストプラクティス～バングラデシュへの多面的な貢献～	ジェトロ ビジネス展開支援課	2017/04/17
38	アジ研 ワールド・トレンド 5月号	日本貿易振興機構 アジア経済研究所	2017/04/17
39	商工金融 2017年4月号	一般財団法人 商工総合研究所	2017/04/17

## 鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）

平成 29 年 3 月分

輸出

前年同月比(▲22.3%)大幅減

輸入

前年同月比(+69.0%)大幅増

輸出

「木材及びコルク」（前年同月比2.7倍）、「金属鉱及びくず」（同133.6%）などが増加したものの、「再輸出品」（同1.9%）、「一般機械」（同5.2%）、「元素及び化合物」（同81.5%）などが減少したことにより、総額では、27億7百万円（同77.7%）と5ヵ月連続の減少となった。

輸入

「天然ガス及び製造ガス」（前年同月比79.8%）、「金属製品」（同68.0%）などが減少したものの、「原油及び粗油」（同184.2%）、「輸送用機器」（同殆全増）、「穀物及び同調製品」（同122.0%）などが増加したことにより、総額では、994億99百万円（同169.0%）と5ヵ月連続の増加となった。

## 管内動向

参照：付表1、2ページ

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	27億07百万円	77.7%	5ヵ月連続の減少
輸入額	994億99百万円	169.0%	5ヵ月連続の増加

(注)百万円未満の価格は四捨五入、以下同じ。

輸出

参照：付表-3ページ

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
ゴム製品	5億65百万円	110.5%	20.9%	アメリカ、ドイツ、メキシコ
木材及びコルク	4億32百万円	2.7倍	16.0%	中国、台湾、韓国
電気機器	3億01百万円	124.6%	11.1%	オランダ、韓国、ベトナム
魚介類及び同調製品	2億22百万円	91.0%	8.2%	アメリカ、タイ、南アフリカ
原皮及び毛皮（未仕上）	2億16百万円	125.4%	8.0%	タイ、台湾、ベトナム

参考：「原油及び粗油」前々年同月比：(価格)90.5% (数量)95.7%  
(輸入額：844億22百万円、数量：201万kℓ)である。

輸入

参照：付表-4ページ

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油 (数量)	764億09百万円 192万kℓ	184.2% 104.6%	76.8%	KSA、UAE、イラク、クウェート、オマーン インドネシア
穀物及び同調製品	76億42百万円	122.0%	7.7%	アメリカ、オーストラリア、ロシア
(とうもろこし)	56億83百万円	114.3%	(5.7%)	アメリカ、ロシア、中国
(米)	9億08百万円	4.0倍	(0.9%)	タイ、アメリカ
(大麦及びはだか麦)	7億71百万円	2.3倍	(0.8%)	オーストラリア
飼料	40億82百万円	115.2%	4.1%	アメリカ、中国、インド
輸送用機器	36億49百万円	殆全増	3.7%	パナマ、中国、アメリカ

【飼料】には、『植物性油かす 21億81百万円』、『魚介類の粉、ミール及びペレット 4億25百万円』等が含まれる。

KSA：サウジアラビア  
UAE：アラブ首長国連邦

## 鹿児島税関支署

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	3億61百万円	50.0 %	3ヵ月ぶりの減少
輸入額	863億53百万円	183.1 %	5ヵ月連続の増加

輸出動向 参照：付表－7ページ（上欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
魚介類及び同調製品	1億65百万円	84.9 %	45.6 %	アメリカ
金属鉱及びくず	1億57百万円	146.5 %	43.5 %	韓国、中国
元素及び化合物	32百万円	全増	8.9 %	メキシコ

輸入動向 参照：付表－7ページ（上欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油 (数量)	764億09百万円 192万kℓ	184.2 % 104.6 %	88.5 %	KSA、UAE、イラク、クウェート、オマーン、 インドネシア
輸送用機器	36億19百万円	全増	4.2 %	パナマ
穀物及び同調製品	35億42百万円	135.8 %	4.1 %	アメリカ、タイ、オーストラリア
天然ガス及び製造ガス	11億45百万円	79.6 %	1.3 %	オーストラリア、韓国

【穀物及び同調製品】には、『とうもろこし 24億66百万円』、『米 5億88百万円』等が含まれる。

## 鹿児島空港出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	26百万円	3.1 %	2ヵ月連続の減少
輸入額	1億09百万円	63.7 %	2ヵ月連続の減少

輸出動向 参照：付表－7ページ（下欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
一般機械	17百万円	96.2 %	65.9 %	アメリカ、オランダ
魚介類及び同調製品	6百万円	186.6 %	24.2 %	台湾、アメリカ
精油・香料及び化粧品類	2百万円	36.9 %	9.0 %	オランダ

輸入動向 参照：付表－7ページ（下欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
生きた動物	96百万円	59.9 %	88.0 %	カナダ
バッグ類	4百万円	全増	3.9 %	イタリア
輸送用機器	4百万円	2.1倍	3.2 %	アメリカ

## 志布志出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	17億79百万円	114.8 %	5ヵ月ぶりの増加
輸入額	116億42百万円	116.0 %	3ヵ月連続の増加

輸出動向 参照：付表-8ページ（上欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
ゴム製品	5億64百万円	112.5 %	31.7 %	アメリカ、ドイツ、メキシコ
木材及びコルク	3億92百万円	2.5 倍	22.0 %	中国、台湾、韓国
電気機器	2億90百万円	122.3 %	16.3 %	オランダ、韓国

輸入動向 参照：付表-8ページ（上欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
穀物及び同調製品	40億98百万円	112.0 %	35.2 %	アメリカ、ロシア、中国
飼料	29億75百万円	120.3 %	25.6 %	中国、アメリカ、インド
生ゴム	13億04百万円	136.9 %	11.2 %	インドネシア、タイ、シンガポール

【穀物及び同調製品】には、『とうもろこし-32億17百万円』、『米-3億20百万円』等が含まれる。

【飼料】には、『植物油かす-16億47百万円』等が含まれる。

## 川内出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	5億24百万円	152.2 %	2ヵ月連続の増加
輸入額	7億29百万円	56.0 %	10ヵ月連続の減少

輸出動向 参照：付表-8ページ（中欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
パルプ及び古紙	1億61百万円	102.6 %	30.8 %	中国、韓国
金属鋳及びびくず	97百万円	128.4 %	18.5 %	中国、韓国
紙類及び同製品	66百万円	2.2 倍	12.6 %	韓国、中国、フィリピン

輸入動向 参照：付表-8ページ（中欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
木製品及びコルク製品（除家具）	3億27百万円	70.6 %	44.8 %	ベトナム、中国、フィリピン
飼料	74百万円	68.4 %	10.2 %	タイ、ベトナム、中国
その他の化学製品	43百万円	154.8 %	5.9 %	スペイン、タイ、フィンランド

【飼料】には、『植物油かす 47百万円』、『魚介類の粉、ミール及びペレット 2百万円』等が含まれる。



## 枕崎出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	1 6 百万円	67.8 %	2 ヶ月連続の減少
輸入額	6 億 6 7 百万円	3.2 倍	2 ヶ月連続の増加

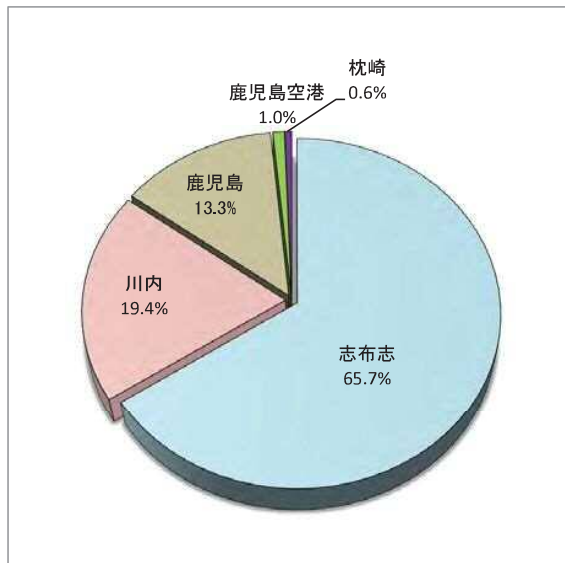
輸出動向 参照：付表-8ページ（下欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
魚介類及び同調製品	13百万円	52.6 %	77.6 %	タイ
織物用糸及び繊維製品	4百万円	全 増	22.4 %	ミクロネシア

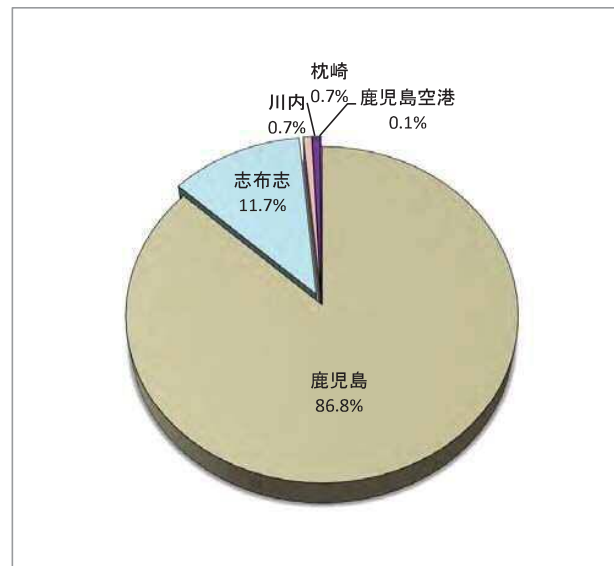
輸入動向 参照：付表-8ページ（下欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
魚介類及び同調製品	6億65百万円	3.2 倍	99.8 %	インドネシア、韓国、インド
再輸入品	2百万円	全 増	0.2 %	バヌアツ

## 鹿児島管内輸出入額構成比グラフ



輸出額 3月分  
2 7 億 7 百万円



輸入額 3月分  
9 9 4 億 9 9 百万円

平成 29 年 4 月 27 日  
鹿 児 島 税 関 支 署

[公表資料]

## 鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）

[平成 29 年 3 月分]

### ◎鹿児島税関支署〔管内〕貿易総額

(単位:百万円)

区分	3月分	前年同月比	長崎税関 管内比	累 計	前年同期比	長崎税関 管内比
輸 出	2,707	77.7%	4.0%	6,139	79.8%	3.8%
輸 入	99,499	169.0%	76.9%	285,499	165.7%	76.8%
入(△)出超	△ 96,793	-	-	△ 279,359	-	-

鹿児島税関支署の管轄……鹿児島県（出水市・郡を除く）

### ◎長崎税関〔管内〕貿易総額

(単位:百万円)

区分	3月分	前年同月比	累 計	前年同期比
輸 出	67,083	71.4%	163,437	83.7%
輸 入	129,319	158.7%	371,717	151.0%
入(△)出超	△ 62,236	-	△ 208,280	-

- 注 1. 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。
2. 輸出は当該貨物を積載する船舶又は航空機の出港の日、輸入は当該貨物の許可の日（蔵入貨物、移入貨物及び輸入許可前引取貨物は、それぞれ当該貨物の蔵入、移入、許可前引取の承認の日）をもって計上。
3. 数量又は価格欄中の「0」は表示単位に満たないもの、「-」は実績がないもの、「殆全増」は前年比が100倍以上の場合に表示。
4. 本資料を他に転載する場合は、必ず鹿児島税関支署の資料に基づく旨を注記してください。

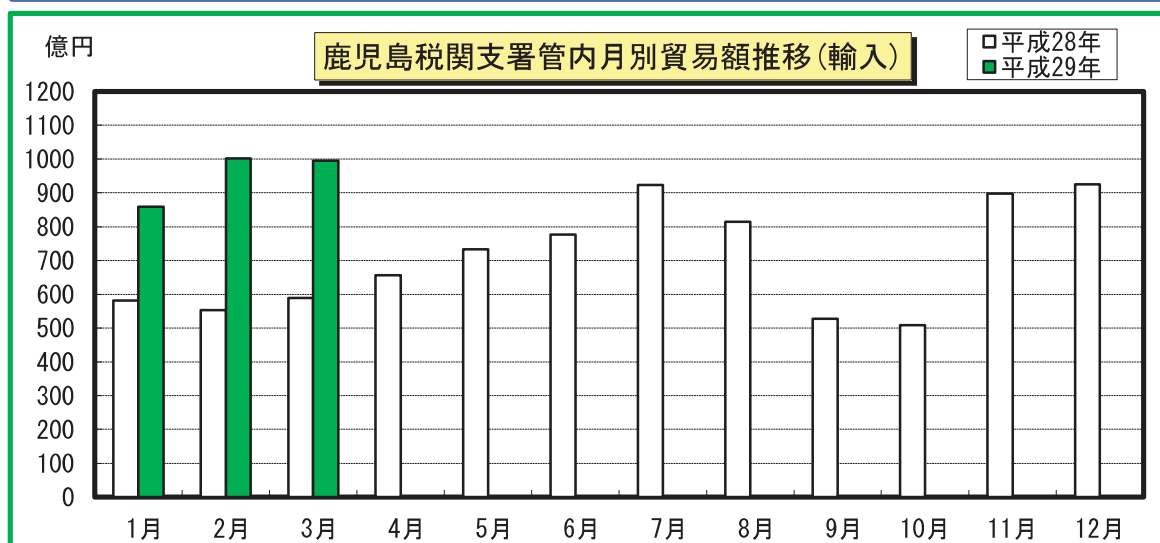
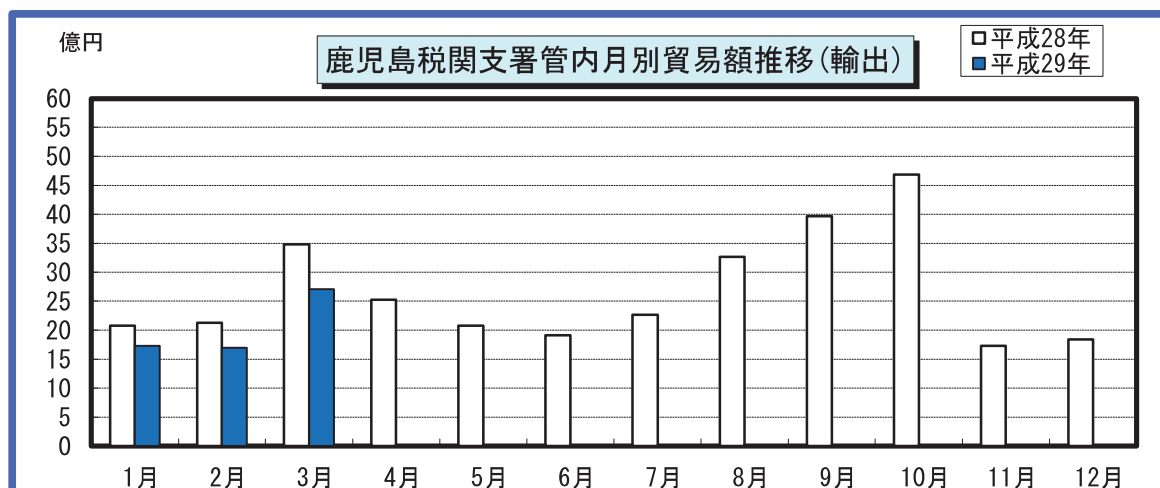
[付表] 1

## ◎鹿児島税関支署管内月別貿易額推移

(単位：百万円)

区分	輸 出			輸 入		
	平成29年	平成28年	前年同月比	平成29年	平成28年	前年同月比
1月	1,730	2,082	83.1%	85,856	58,134	147.7%
2月	1,702	2,130	79.9%	100,144	55,315	181.0%
3月	2,707	3,484	77.7%	99,499	58,880	169.0%
4月		2,526			65,702	
5月		2,080			73,311	
6月		1,913			77,651	
7月		2,265			92,418	
8月		3,270			81,407	
9月		3,972			52,733	
10月		4,690			50,780	
11月		1,729			89,788	
12月		1,844			92,562	
累計	6,139	31,984	79.8%	285,499	848,681	165.7%

累計は1月から当月までの累計である。輸出の当月分、輸入の当月分及び前月分は速報値である。



[付表] 2

◎鹿兒島税関支署〔管内主要輸出品〕表

[平成29年3月分]

(単位：千円)

商 品 名	単位	当 月 分					1月以降累計			
		数量	価額	前年同月比		構成比	数量	価額	前年同期比	
				数量	価額				数量	価額
<b>総額</b>			<b>2,706,569</b>		<b>77.7%</b>	<b>100.0%</b>		<b>6,139,087</b>		<b>79.8%</b>
<b>食料品及び動物</b>			<b>266,346</b>		<b>101.4%</b>	<b>9.8%</b>		<b>550,035</b>		<b>121.1%</b>
肉類及び同調製品	MT	25	5,200	69.4%	51.2%	0.2%	84	64,650	73.0%	186.7%
魚介類及び同調製品	MT	318	222,170	72.3%	91.0%	8.2%	795	414,530	56.8%	104.5%
魚介類	MT	318	221,780	72.9%	92.5%	8.2%	781	395,446	56.1%	102.5%
コーヒー・茶・ココア・香辛料類	MT	60	30,954	60.0倍	23.9倍	1.1%	68	37,049	34.0倍	13.3倍
茶	MT	60	30,721		殆全増	1.1%	68	36,816	68.0倍	31.4倍
<b>飲料及びたばこ</b>			<b>14,791</b>		<b>153.1%</b>	<b>0.5%</b>		<b>32,734</b>		<b>119.8%</b>
飲料	KL	56	14,791	2.5倍	153.1%	0.5%	116	32,734	114.9%	119.8%
<b>原材料</b>			<b>1,168,954</b>		<b>146.6%</b>	<b>43.2%</b>		<b>2,644,445</b>		<b>128.5%</b>
原皮及び毛皮（未仕上）	MT	1,260	216,138	109.4%	125.4%	8.0%	3,880	664,276	110.6%	127.0%
木材及びコルク			431,878		2.7倍	16.0%		889,911		181.8%
木材			431,878		2.7倍	16.0%		889,064		181.8%
パルプ及び古紙	MT	5,078	206,110	119.9%	115.2%	7.6%	12,985	526,085	97.0%	87.4%
織物用繊維及びびくず	MT	205	5,774	105.1%	75.8%	0.2%	535	13,317	155.5%	103.1%
粗鉱物	MT	3,329	55,109	72.7%	65.3%	2.0%	7,494	131,052	143.0%	121.4%
金属鉱及びびくず	MT	5,078	253,945	91.5%	133.6%	9.4%	7,063	398,686	60.3%	123.8%
（鉄鋼くず）	MT	4,746	209,661	90.5%	133.6%	7.7%	6,462	291,121	57.3%	109.1%
<b>化学製品</b>			<b>255,961</b>		<b>102.9%</b>	<b>9.5%</b>		<b>662,656</b>		<b>122.4%</b>
元素及び化合物			157,680		81.5%	5.8%		408,519		103.8%
無機化合物	MT	578	157,680	75.2%	81.5%	5.8%	1,516	408,519	99.8%	103.8%
肥料	MT	541	10,010	67.8%	89.3%	0.4%	2,305	22,043	159.8%	107.6%
プラスチック	MT	886	38,613	92.2%	102.5%	1.4%	3,029	139,256	125.5%	139.2%
その他の化学製品	MT	410	47,300	全増	全増	1.7%	726	78,253	6.5倍	9.4倍
<b>原料別製品</b>			<b>635,427</b>		<b>112.8%</b>	<b>23.5%</b>		<b>1,558,173</b>		<b>93.4%</b>
ゴム製品	MT	1,367	565,139	103.7%	110.5%	20.9%	3,164	1,317,317	93.7%	88.4%
ゴム加工材料	MT	42	19,877	140.0%	113.4%	0.7%	84	42,175	94.4%	82.5%
ゴムタイヤ及びチューブ	KG	1,325,491	545,262	102.9%	110.4%	20.1%	3,080,249	1,275,142	93.7%	88.6%
紙類及び同製品	MT	1,003	66,053	135.0%	130.9%	2.4%	3,376	233,900	149.9%	139.5%
紙及び板紙	MT	1,003	66,053	135.0%	130.9%	2.4%	3,376	233,900	149.9%	139.5%
織物用糸及び繊維製品			3,620		全増	0.1%		3,620		43.1%
繊維二次製品（除衣類）			3,620		全増	0.1%		3,620		43.1%
<b>機械類及び輸送用機器</b>			<b>343,580</b>		<b>43.9%</b>	<b>12.7%</b>		<b>630,437</b>		<b>30.9%</b>
一般機械			26,806		5.2%	1.0%		196,088		31.7%
原動機	KG	35,663	5,881	104.5%	84.5%	0.2%	84,753	13,581	77.6%	68.9%
電気機器			301,163		124.6%	11.1%		398,528		30.7%
半導体等電子部品			270,943		123.1%	10.0%		298,532		24.5%
輸送用機器			15,611		54.2%	0.6%		35,821		28.9%
自動車の部分品	KG	94,990	13,988	107.8%	106.0%	0.5%	166,212	22,091	60.2%	66.8%
<b>特殊取扱品</b>			<b>15,890</b>		<b>1.9%</b>	<b>0.6%</b>		<b>44,772</b>		<b>5.0%</b>
再輸出品			15,890		1.9%	0.6%		44,772		5.0%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

[付表] 3

◎鹿児島税関支署〔管内主要輸入品〕表

[平成29年3月分]

(単位：千円)

商品名	単位	当 月 分					1月以降累計			
		数量	価額	前年同月比		構成比	数量	価額	前年同期比	
				数量	価額				数量	価額
<b>総額</b>			<b>99,499,246</b>		<b>169.0%</b>	<b>100.0%</b>		<b>285,498,502</b>		<b>165.7%</b>
<b>食料品及び動物</b>			<b>13,076,226</b>		<b>121.9%</b>	<b>13.1%</b>		<b>35,565,659</b>		<b>109.6%</b>
酪農品及び鳥卵	MT	1,114	168,103	92.8%	124.5%	0.2%	2,440	347,233	118.5%	146.4%
魚介類及び同調製品	MT	3,621	730,698	2.7倍	3.1倍	0.7%	8,297	1,748,771	155.7%	181.7%
魚介類	KG	3,562,086	681,291	2.7倍	3.0倍	0.7%	8,077,986	1,578,169	155.0%	181.6%
穀物及び同調製品	MT	303,431	7,642,257	108.3%	122.0%	7.7%	783,644	20,680,522	97.9%	104.6%
米	MT	18,319	908,391	3.6倍	4.0倍	0.9%	68,356	4,236,196	2.8倍	2.4倍
大麦及びはだか麦	MT	33,925	771,347	2.3倍	2.3倍	0.8%	64,379	1,488,404	181.8%	162.7%
とうもろこし	MT	239,281	5,682,791	105.7%	114.3%	5.7%	587,298	13,542,454	90.7%	90.4%
果実及び野菜	KG	3,826,678	273,945	118.5%	114.1%	0.3%	10,504,844	742,997	141.3%	128.9%
野菜	KG	3,730,113	258,723	119.4%	117.8%	0.3%	10,303,047	696,763	142.9%	133.4%
飼料	MT	103,718	4,081,833	112.7%	115.2%	4.1%	268,832	11,642,330	115.1%	115.9%
植物油かす	MT	50,010	2,181,443	92.6%	96.2%	2.2%	154,054	6,921,425	113.0%	116.0%
魚介類の粉、ミール及びペレット	MT	2,670	425,100	3.4倍	3.8倍	0.4%	7,868	1,275,833	141.4%	127.2%
<b>原材料</b>			<b>1,685,994</b>		<b>129.5%</b>	<b>1.7%</b>		<b>4,253,514</b>		<b>125.3%</b>
採油用の種・ナット及び核	MT	4,293	223,461	110.2%	125.4%	0.2%	9,322	472,977	166.6%	168.8%
大豆	MT	4,095	215,716	113.5%	132.7%	0.2%	8,466	441,402	164.5%	174.1%
生ゴム	MT	5,467	1,303,969	92.2%	136.9%	1.3%	15,679	3,393,192	95.6%	127.6%
天然ゴム	MT	4,264	992,937	117.7%	192.0%	1.0%	12,181	2,491,228	95.0%	130.0%
合成ゴム	MT	1,203	311,032	52.1%	71.4%	0.3%	3,498	901,964	97.9%	121.5%
<b>鉱物性燃料</b>			<b>77,658,184</b>		<b>180.4%</b>	<b>78.0%</b>		<b>217,992,818</b>		<b>175.3%</b>
石油及び同製品			76,509,872		183.9%	76.9%		215,674,915		176.3%
原油及び粗油	KL	1,919,293	76,409,082	104.6%	184.2%	76.8%	5,500,576	215,447,125	106.9%	176.5%
天然ガス及び製造ガス	MT	24,447	1,148,312	108.7%	79.8%	1.2%	50,013	2,316,923	153.8%	114.7%
石油ガス類	MT	24,447	1,148,312	108.7%	79.8%	1.2%	50,013	2,316,923	153.8%	114.7%
<b>化学製品</b>			<b>1,163,958</b>		<b>95.3%</b>	<b>1.2%</b>		<b>3,380,092</b>		<b>97.3%</b>
元素及び化合物			595,794		83.0%	0.6%		1,914,532		93.4%
有機化合物			249,813		78.2%	0.3%		744,894		77.4%
無機化合物	MT	4,553	345,981	99.8%	86.8%	0.3%	14,406	1,169,638	120.1%	107.6%
<b>原料別製品</b>			<b>1,385,595</b>		<b>80.1%</b>	<b>1.4%</b>		<b>4,268,765</b>		<b>84.7%</b>
木製品及びコルク製品（除家具）			356,494		73.3%	0.4%		1,600,543		78.9%
パルプウッド等	MT	17,937	321,819	89.0%	84.2%	0.3%	74,447	1,412,241	87.2%	81.9%
織物用糸及び繊維製品			243,152		126.5%	0.2%		636,859		133.0%
非金属鉱物製品			256,408		67.5%	0.3%		736,622		65.0%
ガラス及び同製品			233,259		65.6%	0.2%		679,263		62.7%
金属製品			393,059		68.0%	0.4%		906,635		80.3%
<b>機械類及び輸送用機器</b>			<b>4,264,269</b>		<b>7.1倍</b>	<b>4.3%</b>		<b>10,632,103</b>		<b>3.5倍</b>
電気機器			525,892		106.2%	0.5%		2,510,048		90.9%
半導体等電子部品			458,541		100.4%	0.5%		2,410,266		89.2%
輸送用機器			3,649,026		殆全増	3.7%		7,794,404		殆全増
船舶類	NO	1	3,619,257	全増	全増	3.6%	3	3,692,480	全増	全増

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

[付表] 4

◎鹿兒島税関支署管内 輸出地域(国)別表 [平成29年3月分]

(単位：千円)

地域(国)別	当 月 分			1月以降累計		
	価 額	前年同月比	構成比	価 額	前年同期比	構成比
<b>総額</b>	<b>2,706,569</b>	<b>77.7%</b>	<b>100.0%</b>	<b>6,139,087</b>	<b>79.8%</b>	<b>100.0%</b>
<b>アジア</b>	<b>1,598,075</b>	<b>81.5%</b>	<b>59.0%</b>	<b>4,012,009</b>	<b>89.1%</b>	<b>65.4%</b>
大韓民国	343,651	103.5%	12.7%	858,016	90.3%	14.0%
中華人民共和国	761,567	148.8%	28.1%	1,562,305	129.2%	25.4%
台湾	135,486	24.8%	5.0%	389,955	51.0%	6.4%
香港	18,300	95.0%	0.7%	81,153	125.2%	1.3%
ベトナム	21,072	61.5%	0.8%	89,937	88.8%	1.5%
タイ	199,283	110.2%	7.4%	654,713	109.6%	10.7%
シンガポール	13,343	10.2倍	0.5%	14,250	4.9倍	0.2%
マレーシア	8,585	59.5%	0.3%	29,826	62.3%	0.5%
フィリピン	52,295	147.3%	1.9%	157,673	125.3%	2.6%
インドネシア	-	-	-	6,918	全増	0.1%
カンボジア	44,493	72.1%	1.6%	100,672	163.1%	1.6%
ミャンマー	-	-	-	375	全増	0.0%
インド	-	全減	-	-	全減	-
パキスタン	-	全減	-	64,729	21.2倍	1.1%
モルディブ	-	-	-	1,487	198.5%	0.0%
<b>大洋州</b>	<b>57,269</b>	<b>127.3%</b>	<b>2.1%</b>	<b>114,486</b>	<b>110.2%</b>	<b>1.9%</b>
オーストラリア	53,649	119.2%	2.0%	104,582	116.6%	1.7%
ニュージーランド	-	-	-	1,590	35.3%	0.0%
ミクロネシア	3,620	全増	0.1%	8,314	85.5%	0.1%
<b>北米</b>	<b>366,718</b>	<b>33.6%</b>	<b>13.5%</b>	<b>798,337</b>	<b>34.3%</b>	<b>13.0%</b>
アメリカ合衆国	366,718	33.6%	13.5%	798,337	34.3%	13.0%
<b>中南米</b>	<b>116,854</b>	<b>全増</b>	<b>4.3%</b>	<b>341,424</b>	<b>全増</b>	<b>5.6%</b>
メキシコ	116,854	全増	4.3%	341,424	全増	5.6%
<b>西欧</b>	<b>426,849</b>	<b>2.2倍</b>	<b>15.8%</b>	<b>497,152</b>	<b>157.1%</b>	<b>8.1%</b>
オランダ	282,449	38.0倍	10.4%	294,831	6.1倍	4.8%
フランス	4,122	188.6%	0.2%	21,038	2.3倍	0.3%
ドイツ	140,278	77.0%	5.2%	181,283	69.9%	3.0%
<b>中東欧・ロシア等</b>	<b>124,823</b>	<b>64.7%</b>	<b>4.6%</b>	<b>346,784</b>	<b>88.4%</b>	<b>5.6%</b>
ロシア	3,566	2.4倍	0.1%	67,520	8.9倍	1.1%
ハンガリー	121,257	63.4%	4.5%	279,264	72.6%	4.5%
<b>中東</b>	<b>4,179</b>	<b>155.7%</b>	<b>0.2%</b>	<b>12,815</b>	<b>88.8%</b>	<b>0.2%</b>
イラン	264	全増	0.0%	2,325	全増	0.0%
アラブ首長国連邦	3,915	145.9%	0.1%	10,490	72.7%	0.2%
<b>アフリカ</b>	<b>11,802</b>	<b>全増</b>	<b>0.4%</b>	<b>16,080</b>	<b>38.7%</b>	<b>0.3%</b>
南アフリカ共和国	11,802	全増	0.4%	16,080	39.8%	0.3%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

◎鹿児島税関支署管内 輸入地域(国)別表 [平成29年3月分]

(単位：千円)

地域(国)別	当 月 分			1 月以降累計		
	価 額	前年同月比	構成比	価 額	前年同期比	構成比
<b>総額</b>	<b>99,499,246</b>	<b>169.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>285,498,502</b>	<b>165.7%</b>	<b>100.0%</b>
<b>アジア</b>	<b>10,128,644</b>	<b>131.6%</b>	<b>10.2%</b>	<b>29,305,226</b>	<b>126.4%</b>	<b>10.3%</b>
大韓民国	707,750	67.8%	0.7%	1,596,965	93.1%	0.6%
中華人民共和国	3,829,122	90.9%	3.8%	11,508,325	92.8%	4.0%
台湾	254,645	189.9%	0.3%	544,825	132.9%	0.2%
ベトナム	411,837	80.7%	0.4%	1,162,568	92.9%	0.4%
タイ	1,088,242	141.8%	1.1%	2,291,652	123.8%	0.8%
シンガポール	148,684	155.9%	0.1%	620,483	106.5%	0.2%
マレーシア	199,352	164.9%	0.2%	264,615	51.1%	0.1%
フィリピン	8,768	6.0%	0.0%	204,197	17.9%	0.1%
インドネシア	2,646,105	4.3倍	2.7%	8,206,166	2.6倍	2.9%
インド	786,793	48.7倍	0.8%	2,805,236	46.9倍	1.0%
スリランカ	46,854	132.0%	0.0%	96,179	2.7倍	0.0%
<b>大洋州</b>	<b>2,172,429</b>	<b>101.4%</b>	<b>2.2%</b>	<b>4,510,020</b>	<b>145.8%</b>	<b>1.6%</b>
オーストラリア	2,152,420	104.4%	2.2%	4,359,472	148.9%	1.5%
ニュージーランド	17,262	21.0%	0.0%	74,623	48.3%	0.0%
<b>北米</b>	<b>6,440,116</b>	<b>2.5倍</b>	<b>6.5%</b>	<b>16,757,638</b>	<b>196.7%</b>	<b>5.9%</b>
カナダ	151,777	30.4%	0.2%	604,759	58.1%	0.2%
アメリカ合衆国	6,288,339	3.0倍	6.3%	16,152,879	2.2倍	5.7%
<b>中南米</b>	<b>4,173,877</b>	<b>67.2%</b>	<b>4.2%</b>	<b>29,341,371</b>	<b>101.9%</b>	<b>10.3%</b>
メキシコ	14,911	1.0%	0.0%	5,124,058	78.9%	1.8%
パナマ	3,619,257	全増	3.6%	11,260,288	全増	3.9%
ベネズエラ	-	-	-	8,292,449	全増	2.9%
エクアドル	12,339	4.0倍	0.0%	27,073	25.9%	0.0%
ペルー	217,936	5.4倍	0.2%	432,997	2.2倍	0.2%
チリ	75,463	6.8倍	0.1%	1,014,325	2.4倍	0.4%
ブラジル	96,374	2.5%	0.1%	514,210	4.4%	0.2%
アルゼンチン	137,597	25.4%	0.1%	2,360,919	151.8%	0.8%
<b>西欧</b>	<b>225,232</b>	<b>128.1%</b>	<b>0.2%</b>	<b>3,873,365</b>	<b>8.1倍</b>	<b>1.4%</b>
ノルウェー	4,925	全増	0.0%	4,925	全増	0.0%
スウェーデン	8,322	186.6%	0.0%	32,918	2.7倍	0.0%
デンマーク	12,590	99.5%	0.0%	39,907	124.1%	0.0%
英国	11,203	58.6%	0.0%	29,910	143.8%	0.0%
オランダ	30,061	2.5倍	0.0%	35,129	71.2%	0.0%
ベルギー	38,625	2.6倍	0.0%	82,165	160.1%	0.0%
フランス	60,320	2.5倍	0.1%	2,156,342	31.0倍	0.8%
ドイツ	5,493	3.1倍	0.0%	1,215,727	殆全増	0.4%
スペイン	17,047	2.1倍	0.0%	20,250	169.7%	0.0%
イタリア	14,632	全増	0.0%	67,430	120.7%	0.0%
フィンランド	7,308	13.9%	0.0%	79,183	63.6%	0.0%
トルコ	14,706	57.8%	0.0%	81,066	3.2倍	0.0%
<b>中東欧・ロシア等</b>	<b>1,047,422</b>	<b>32.5%</b>	<b>1.1%</b>	<b>22,725,336</b>	<b>191.8%</b>	<b>8.0%</b>
ロシア	694,556	21.6%	0.7%	20,679,090	3.1倍	7.2%
ウクライナ	352,866	全増	0.4%	2,042,812	12.3倍	0.7%
<b>中東</b>	<b>75,272,739</b>	<b>2.0倍</b>	<b>75.7%</b>	<b>178,886,075</b>	<b>192.7%</b>	<b>62.7%</b>
イラク	7,123,543	2.3倍	7.2%	20,135,974	3.4倍	7.1%
サウジアラビア	41,670,889	2.0倍	41.9%	96,728,881	173.1%	33.9%
クウェート	6,269,468	全増	6.3%	20,167,613	2.3倍	7.1%
カタール	-	全減	-	3,251,668	149.6%	1.1%
オマーン	4,932,126	全増	5.0%	4,932,126	全増	1.7%
アラブ首長国連邦	15,276,713	137.1%	15.4%	33,669,813	167.4%	11.8%
<b>アフリカ</b>	<b>38,787</b>	<b>24.2倍</b>	<b>0.0%</b>	<b>99,471</b>	<b>2.8%</b>	<b>0.0%</b>
南アフリカ共和国	37,929	23.6倍	0.0%	58,558	13.1%	0.0%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

○鹿児島税関支署管内 官署別 主要輸出入品表(1)

[平成29年3月分]

(単位：千円)

区分	輸 出						輸 入							
	品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		構成比	
					数 量	価 額					数 量	価 額		
鹿児島税関支署	<b>総額</b>			<b>361,132</b>		<b>50.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>総額</b>			<b>86,352,993</b>		<b>183.1%</b>	<b>100.0%</b>
	<b>食料品及び動物</b>			<b>167,161</b>		<b>85.7%</b>	<b>46.3%</b>	<b>食料品及び動物</b>			<b>4,792,756</b>		<b>125.4%</b>	<b>5.6%</b>
	魚介類及び同調製品	MT	100	164,523	75.8%	84.9%	45.6%	肉類及び同調製品	MT	116	39,157	24.4%	34.7%	0.0%
	魚介類	MT	100	164,523	75.8%	84.9%	45.6%	魚介類及び同調製品	MT	120	65,584	4.3倍	5.3倍	0.1%
	果実及び野菜	KG	2,216	1,304	8.9倍	5.2倍	0.4%	魚介類	KG	61,000	16,177	3.7倍	3.7倍	0.0%
	果実	KG	2,216	1,304	全増	全増	0.4%	魚介類の調製品	MT	59	49,407	5.4倍	6.2倍	0.1%
	その他の調製食料品			1,334		126.6%	0.4%	穀物及び同調製品	MT	140,223	3,541,681	127.0%	135.8%	4.1%
	<b>飲料及びたばこ</b>			<b>497</b>		<b>全増</b>	<b>0.1%</b>	小麦及びメスリン	MT	1,198	27,694	全増	全増	0.0%
	飲料	KL	0	497	全増	全増	0.1%	米	MT	13,810	588,487	2.7倍	2.6倍	0.7%
	原材料			157,239		146.5%	43.5%	大麦及びはだか麦	MT	19,179	459,604	2.1倍	2.3倍	0.5%
	金属鉱及びくず	MT	3,981	157,239	90.7%	146.5%	43.5%	とうもろこし	MT	106,036	2,465,896	114.0%	117.1%	2.9%
	(鉄鋼くず)	MT	3,930	144,405	89.5%	134.5%	40.0%	果実及び野菜	KG	1,488,560	113,837	83.0%	89.9%	0.1%
	<b>化学製品</b>			<b>36,235</b>		<b>6.7倍</b>	<b>10.0%</b>	野菜	KG	1,488,560	113,837	83.8%	92.1%	0.1%
	元素及び化合物			32,301		全増	8.9%	飼料	MT	36,418	1,032,497	149.0%	107.3%	1.2%
	無機化合物	MT	120	32,301	全増	全増	8.9%	ふすま	MT	699	16,030	全増	全増	0.0%
	肥料	MT	180	3,934	71.4%	73.2%	1.1%	植物性油かす	MT	15,220	526,888	70.0%	58.9%	0.6%
								原材料			233,349		131.5%	0.3%
								採油用の種・ナット及び核	MT	3,785	194,293	126.3%	151.2%	0.2%
								大豆	MT	3,785	194,293	126.3%	151.2%	0.2%
								その他の動植物性原材料			39,056		125.8%	0.0%
								動物性原材料	MT	826	39,056	4.2倍	125.8%	0.0%
							<b>鉱物性燃料</b>			<b>77,654,566</b>		<b>180.4%</b>	<b>89.9%</b>	
							石油及び同製品			76,509,872		183.9%	88.6%	
							原油及び粗油	KL	1,919,293	76,409,082	104.6%	184.2%	88.5%	
							石油製品			100,790		82.8%	0.1%	
							天然ガス及び製造ガス	MT	24,431	1,144,694	108.6%	79.6%	1.3%	
							石油ガス類	MT	24,431	1,144,694	108.6%	79.6%	1.3%	
							<b>原料別製品</b>			<b>17,425</b>		<b>159.3%</b>	<b>0.0%</b>	
							金属製品			17,425		全増	0.0%	
							卑金属製の家庭用品	KG	2,700	16,231	全増	全増	0.0%	
							<b>機械類及び輸送用機器</b>			<b>3,619,257</b>		<b>殆全増</b>	<b>4.2%</b>	
							輸送用機器			3,619,257		全増	4.2%	
							船舶類	NO	1	3,619,257	全増	全増	4.2%	
							<b>特殊取扱品</b>			<b>35,640</b>		<b>34.1倍</b>	<b>0.0%</b>	
							再輸出品			35,640		34.1倍	0.0%	
鹿児島空港出張所	<b>総額</b>			<b>26,152</b>		<b>3.1%</b>	<b>100.0%</b>	<b>総額</b>			<b>108,830</b>		<b>63.7%</b>	<b>100.0%</b>
	<b>食料品及び動物</b>			<b>6,341</b>		<b>186.6%</b>	<b>24.2%</b>	<b>食料品及び動物</b>			<b>95,723</b>		<b>59.9%</b>	<b>88.0%</b>
	魚介類及び同調製品	MT	4	6,341	2.0倍	186.6%	24.2%	生きた動物	NO	82	95,723	49.1%	59.9%	88.0%
	魚介類	MT	4	6,341	2.0倍	186.6%	24.2%	馬	NO	82	95,723	49.1%	59.9%	88.0%
	<b>化学製品</b>			<b>2,358</b>		<b>36.9%</b>	<b>9.0%</b>	<b>化学製品</b>			<b>1,941</b>		<b>36.2%</b>	<b>1.8%</b>
	精油・香料及び化粧品類	MT	1	2,358	50.0%	36.9%	9.0%	医薬品	KG	15	450	75.0%	81.4%	0.4%
	くつがみ及びクレンジング類	MT	1	2,358	50.0%	45.9%	9.0%	その他の化学製品	MT	0	1,491		45.6%	1.4%
	<b>機械類及び輸送用機器</b>			<b>17,227</b>		<b>91.9%</b>	<b>65.9%</b>	<b>機械類及び輸送用機器</b>			<b>5,693</b>		<b>151.2%</b>	<b>5.2%</b>
	一般機械			17,227		96.2%	65.9%	一般機械			2,176		104.8%	2.0%
	<b>特殊取扱品</b>			<b>226</b>		<b>0.0%</b>	<b>0.9%</b>	<b>特殊取扱品</b>			<b>2,176</b>		<b>125.4%</b>	<b>2.0%</b>
	再輸出品			226		0.0%	0.9%	ポンプ及び遠心分離機			2,176		125.4%	2.0%
							輸送用機器			3,517		2.1倍	3.2%	
							航空機類	MT	0	3,517		2.1倍	3.2%	
							<b>雑製品</b>			<b>5,473</b>		<b>15.0倍</b>	<b>5.0%</b>	
							バッグ類	KG	55	4,260	全増	全増	3.9%	
							衣類及び同附属品			259		全増	0.2%	
							衣類	DZ	1	259	全増	全増	0.2%	
							精密機器類			501		137.6%	0.5%	
							科学光学機器			501		137.6%	0.5%	
							その他の雑製品			453		全増	0.4%	
							プラスチック製品	KG	132	453	全増	全増	0.4%	

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

[付表] 7





## 外国貿易船入港状況表(速報)

[平成29年3月分]

単位：隻

区分		26年	27年	28年	平成29年			
					3月	前年同月比	累計	前年同期比
鹿児島港	日本籍	163	206	220	17	100.0%	32	91.4%
	外国籍	243	231	234	20	87.0%	49	80.3%
	計	406	437	454	37	92.5%	81	84.4%
喜入港	日本籍	24	33	52	3	75.0%	11	122.2%
	外国籍	170	163	159	10	90.9%	35	106.1%
	計	194	196	211	13	86.7%	46	109.5%
志布志港	日本籍	3	8	12	-	-	-	-
	外国籍	695	788	766	71	116.4%	181	94.8%
	計	698	796	778	71	116.4%	181	94.8%
川内港	日本籍	-	1	1	-	-	1	全増
	外国籍	182	163	169	15	125.0%	46	121.1%
	計	182	164	170	15	125.0%	47	123.7%
枕崎港	日本籍	2	-	1	-	-	-	-
	外国籍	19	16	15	2	全増	3	100.0%
	計	21	16	16	2	全増	3	100.0%
計	日本籍	192	248	286	20	95.2%	44	100.0%
	外国籍	1,309	1,361	1,343	118	110.3%	314	96.3%
	計	1,501	1,609	1,629	138	107.8%	358	96.8%

## 外国貿易機入港状況表(速報)

[平成29年3月分]

単位：機

区分		26年	27年	28年	平成29年			
					3月	前年同月比	累計	前年同期比
鹿児島空港		619	661	812	84	147.4%	238	147.8%

[付表] 9

相談料  
無料！！

## 貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応ずることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
  - 時間：随時
  - 場所：かごしま海外ビジネス支援センター  
(県産業会館6階)
  - 相談料：無料
  - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、  
商社等からの専門アドバイザーが対応。
  - 相談方法：センターライブラリーでの個別相談  
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



### ～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	日置 建一	鹿児島海陸運送(株) 谷山営業所 外航グループ 通関士
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 部長 通関士
金融	上園 祐二	(株)南日本銀行 営業統括部 地方創生推進グループ 主任調査役
金融	久保 敏也	(株)鹿児島銀行 営業支援部 国際ビジネス推進室 室長

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合もございます。

## アイエス通訳システムズ

翻訳・通訳サービスを承ります。(貿易協会会員は特別割引があります。)  
海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

### ★翻訳基本料金

((基準翻訳料金表))				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,400～	¥6,000～ (400字/1項)	英語	¥3,600～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,400～	¥6,000～ (400字/1項)	韓国語	¥3,600～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,400～	¥6,000～ (400字/1項)	中国語	¥3,600～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,850～	¥6,500～ (400字/1項)	その他	¥4,500～	¥5,000～ (400字/1頁)



＊ ＊ この他、通訳業務も行っています ＊ ＊

詳しくは、下記へお問い合わせください。

〒892-0824 鹿児島市堀江町 19-6 協栄ビル 2F TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767

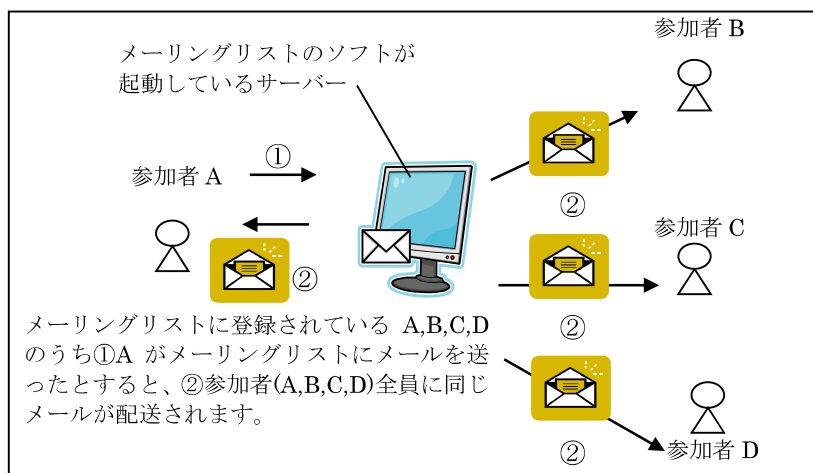
### 《メーリングリストのお知らせ》

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です。

貿易協会からは、貿易相談の案内やセミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しているほか、参加企業・団体からのイベントなどの情報発信も行われています。

参加登録は随時受け付けております。関心のある方は事務局までご連絡ください。



## 鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

### 貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：119社（平成29年5月15日現在）

【役員】：会長 三反園 訓

理事 19名

監事 2名

### 貿易協会の業務

① 海外取引の斡旋・調査

輸出入を希望する海外企業の紹介

② 海外市場開拓の支援

見本市参加、商談会開催

③ 貿易相談

取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談

④ 貿易講演会等の開催

海外市場等に関するセミナーや講演会

⑤ 貿易刊行物の発行・頒布

貿易ニュース鹿児島、トレードダイレクトリー鹿児島

⑥ インターネットを活用した情報発信

ホームページ、メーリングリスト

⑦ かごしま海外ビジネス支援センターの運営

県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

### 入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。